

4月1日(日)

聖書
聖句

マタイ 21・1～11
主がお入り用なのです 3節

イエス様は十字架にかかる少し前、エルサレムに行く時、子ろばに乗ることにしました。兵隊さんが乗るかっこいい馬じゃなくて？そう、小さくて、働いたこともない、かっこよくない、早く走れない、子ろば。でも「君が必要だよ」と、イエス様は子ろばに言ったの。まだ小さくて、何にも出来ないって思っている人はだあれ？子ろばを呼んだイエス様、私たちに出来ることを一番知ってるイエス様が、「君が必要だよ」って今、呼んでいるよ。

いの 祈り 神様、イエス様が私たちに「君が必要」だよって言ってくださり、ありがとうございます。イエス様のよぶ声に、いつでも「はい」と言える子どもにしてください。

しゅろ ひ しんきゅうしき
棕櫚の日・進級式



聖書

マタイ 21・1～11

テーマ

主がお入り用なのです

暗唱聖句

主がお入り用なのです

マタイ 21・3

目標

キリストのために用いて頂く者となる。

4月3日(火)

聖書
聖句

マタイ 21・6～7
イエスはそれにお乗りになった。
7節

子ろばはイエス様の為に働いたよ！弱い私たちもイエス様の為に働けるって知ってるかな？イエス様は、あなたがライオンみたいに強くて、馬みたいにはやく走れるから、あなたのことが大切なんじゃないの。だって、ライオンだったら噛みつくし、馬だったら足が速くて自慢しちゃうでしょう？子ろばが静かにイエス様を背中に乗せて歩いたように、強くなくても、走れなくても、イエス様が喜んで下さることのために歩いて行けるんだよ。

いの 祈り 神様、私たちは小さくて弱いですが、そのままでイエス様の為に働けるから、ありがとうございます。私たちにできることを喜んでできる子どもにしてください。

4月2日(月)

聖書
聖句

マタイ 21・4～5
見よ、あなたの主がおいになる、
柔和なおかたで、ろばに乗って、く
びきを負うろばの子に乗って 5節

王様としてエルサレムに入ったイエス様。でもイエス様の力は、暴力や戦争のための力ではなかったの。それは、弱い人を守り、病気の人を治すための力、悪魔から皆を守る力、平和のための力だったの！そのことを皆に教えるために「平和」という意味の、ろばに乗ってエルサレムに行ったんだ。あなたは自分の力をどんな風に使っていますか？イエス様のように、平和のために力を使う平和の子どもでいようね。

いの 祈り 神様、イエス様が平和のために力を使ったように、わたしも平和や誰かのために力を使うことができますように。

4月5日（木）

聖書

マタイ 21・9

聖句

そして群衆は、前に行く者も、
あとに従う者も、共に叫びつづ
けた、「ダビデの子にホサナ…」。

9節

子ろばがイエス様を背中に乗せて運んだ時、
沢山の人が「ホサナ！（私たちを救ってください
い）」と叫びました。でも皆、イエス様がどう
やって助けて下さるのか知りませんでした。
今日も、「神様、助けて」って言っている人は
沢山います。そんな人に、イエス様が私たちの
罪の身代わりに十字架につけられて死んでくだ
さったから、私たちが助かることを教えてあげ
てね。

いの 祈り かみさま 神様、イエス様を知らないお友達に、十字架
で死なれたイエス様を教えられる子どもにしてく
ださい。

4月4日（水）

聖書

マタイ 21・4～5 エペソ 1・4～6

聖句

こうしたのは、預言者によって
言われたことが、成就するため
である。 4節

子ろばがイエス様の為に働くことはず～っ
と昔から神様が決めていたことだって！！あ
なたもおんなじ！宇宙のできる前から、神様は
君のことは選んで、イエス様のために働けるよ
うに計画してしてくれたの。ええっ、本当？ど
うして？それはね、神様が愛してくれているこ
とがよーくわかるようになるため！喜んでイ
エス様のために働くことができるようになる
ため！神様のすばらしいことが、心からわかる
ようになるためなんだよ！

いの 祈り かみさま かみさま あい し わたし えら
神様、神様の愛を知るために、私を選んで
くれてありがとうございます。

4月7日（土）

聖書

マタイ 20・26～28

聖句

あなたがたの間でかしらにな
りたいと思う者は、僕とならね
ばならない。 27節

偉くなるって何？何でも自分の言うとおりに
なること？自分の力を「エッヘン！」って自慢す
ること？イエス様は、神様のひとり子なのに、
人間の姿になり、奴隷のようになり、沢山の人の
ために喜んで働き、とうとう、自分の命を
全世界の人達に与えたの！このイエス様の命
のプレゼントが心からわかって、お友達や家族
や皆のために、自分のことをプレゼントできる
人が、神様に一番喜ばれる人、一番偉い人なの
です！それが神様のこどもなのです！

いの 祈り かみさま 神様、イエス様が与えてくれた命を本当に
ありがとうございます。私も、みんなに、自分
のことを与えられる子どもにしてください。

4月6日（金）

聖書

ヨハネ 15・12～13

聖句

人がその友のために自分の命
を捨てること、これよりも大きな
愛はない。 13節

イエス様は、自分をたたいたりけったりした
ローマの兵隊、「十字架につけろ」と叫んだユダ
ヤ人、バカにしたりつばをかけた人のことを、
十字架の上で「この人達を赦してください」と
お祈りしたの。イエス様が、あなたのためだけ
じゃなく、いじわる、うそつき、みんなのこ
とをこんな風に愛して、その人の罪のために死な
れたことを忘れないでね。そして、あなたもそ
んなお友達のために祈りしてあげようね。

いの 祈り かみさま 神様、イエス様が十字架の上で皆が赦され
るように祈りしたように、お友達が神様の子
どもになれるように祈りできる心をください。

4月8日（日）

せいしよ
聖書

マタイ 28・1～10

せいいく
聖句

もうここにはおられない。かねて言われたとおりに、よみがえられたのである。 6節

イエス様が死なれた三日目の朝早く、マリヤたちは急いでお墓にでかけました。イエス様の体が腐らないよう、香油を塗るためです。ところが、突然地震が起き、お墓のふたは開き、その上に天使が座っていたの。そして「イエス様はよみがえったのでもうここにはいませんよ」、「ガリラヤでお会いできますよ」と教えてくれたの！これがイースターの朝！悲しくて泣いていたマリヤたちは嬉しくなって、皆のもとに走り出しました。このお話をするためにね。

いのちの祈り 神様、神様の力は死よりも強いことを知ることができて、ありがとうございます。みんなもこの喜びでいっぱいにしてください。

イースター



せいしよ
聖書

マタイ 28・1～10

テーマ

復活の主による喜び

あんしよせいいく
暗唱聖句

もうここにはおられない。かねて言われたとおりに、よみがえられたのである。

マタイ 28・6

もく
目 標

復活によって失望や恐れを喜びに変えて頂く。

4月10日（火）

せいしよ
聖書

ヨハネ 20・24～29

せいいく
聖句

あなたはわたしを見たので信じたのか。見ないで信ずる者は、さいわいである。 29節

日曜日の夕方にイエス様が現れた時、「トマス」というお弟子さんだけはそこにいませんでした。だから、「よみがえったイエス様に会ったよ」とみんなが言っても、トマスは「そんなこと信じない！」って！！その八日後、皆が一緒に集まると、イエス様がまた現れ、トマスに手とわきの傷を見せました。そして、それを見た時、イエスさまの十字架は「信じない」って言ってた自分のためだったことがはっきりわかって、「イエス様は私の救い主」って言えたよ。

いのちの祈り 神様、私たちも、聖書のお話をきいて、イエス様が本当によみがえったことを心から信じて生きていきます。

4月9日（月）

せいしよ
聖書

ヨハネ 20・19～20

せいいく
聖句

弟子たちは主を見て喜んだ。 20節

イエス様のお弟子さんたちは、日曜日の夕方、一つのへやに鍵をかけてとじこもり、ぶるぶる震えていました。だって、イエス様を十字架につけたユダヤの人、ローマの人たちに、自分達も殺されちゃうと思って恐かったから。イエス様はもういないって思ったから。でも不思議！よみがえられたイエス様がいつの間にか皆の真ん中にいて、「安心していいんだよ」と言ってくれたんだ。手とわきのクギあともそのまんま！「イエス様！」お弟子さん達はイエス様を見て、よみがえりを信じ、すごく喜びました。

いのちの祈り 神様、私たちも恐いとき、寂しいとき、不安なときに、よみがえりのイエス様がいて守ってくださいることを信じて喜べますように。

4月12日(木)

聖書

ヨハネ 14・6

聖句

わたしは道であり、真理であり、
命である。だれでもわたしによ
らないでは、父のみもとに行くこ
とはできない。 6節

イエス様は、人間の姿で生きている間、
十字架に向かってまっしぐらに進み、十字架の
死を通して、よみがえりの姿で神様の所へお
帰りになったの。このイエス様の十字架とよみ
がえりを「私のため」と信じ、イエス様を救い
主と信じたら、天国につながる「永遠のいのち」
をもらう事ができ、イエス様のように神様の所
にいけるの。天国に行ける約束ってすごい！死
んでも終わりじゃないんだもの！天国のお父様
のおうちにいけるんだもの！

いの
祈り

かみさま えいれい いのち やくそく
神様、永遠の命の約束をありがとうございます。
わたしもお約束を信じていきます。

4月11日(水)

聖書

ルカ 24・38~39

聖句

わたしの手や足を見なさい。ま
さしくわたしののだ。さわって見
なさい。 39節

イエス様のよみがえりは、おばけになるとい
うことではないの。おばけには手や足はないけ
れど、イエス様は手も足もあって、お魚だって
食べたんだ。十字架についた時の傷もそのまま
でしょ。イエス様がお弟子さんたちの所に現
れた時、みんなはそれがおばけじゃなくて、本物
だって信じられるようになるまでは恐かったみ
たい。でも本当だったから、嬉しかったし、救い
主ってわかったの。あなたはイエス様が本当に
体ごとよみがえったことを信じますか？神様
にはできないことはないのです！

いの
祈り

かみさま かみさま し
神様、神様にできないことはないことを知
ることができて、ありがとうございます。

4月14日(土)

聖書

ヨハネ 15・26

聖句

父のみもとから来る真理の御霊が
下る時、それはわたしについてあか
しをするであろう。 26節

イエス様が一緒にいてくれること、どうやっ
たらわかるの？それは、あなたの心に、天のお
父様から聖霊をいただいたらよくわかるので
す！聖霊が、いつもイエス様が一緒にいてくれ
ること、イエス様なら「こんな時こんな風にす
るよ」ということ、イエス様は「こんなお方だ
よ」ということを教えてくれるの。そして、聖霊
が心の中に住む時、イエス様の愛とパワーを
沢山もらって、神様とイエス様の事をみんなに
教えてあげられるようになるんだよ。

いの
祈り

かみさま えいれい やくそく
神様、聖霊の約束をありがとうございます。
私達も、聖霊をいただいてイエス様と一緒に歩
み、皆にもイエス様のことを話せますように。

4月13日(金)

聖書

マタイ 28・20

聖句

見よ、わたしは世の終りまで、
いつもあなたがたと共にいるの
である。 20節

お弟子さんたちと3年半、寝るのも食べるのも、
どこに行くのも、嬉しい時や悲しい時も、ずっ
と一緒だった大好きなイエス様が、天に帰った
あともずっとずっと一緒にいてくれるお約束！
イエス様がいないと何にもできない弱虫なお
弟子さん達だったけれど、イエス様が約束のと
おりずっと一緒にいてくれたから、イエス様の
十字架を命がけで伝えることができたの。そし
て、2000年を過ぎた今の世界の中に、「イエス様は
救い主」って信じている人たちがいるんだ。

いの
祈り

かみさま で し かみさま いっしょ
神様、弟子たちがイエス様と一緒にいたよ
うに、私達も、イエス様と一緒に生きていけま
すように。

4月15日(日)

聖書

マタイ 5・1～12

聖句

心の清い人たちは、さいわいである、彼らは神を見るであろう。

8節

どうすれば神様に会える？お金持ち？頭が
良い人？頑張る？良い子？いいえ。イエス様は、
「心の清い人なら！」と教えてくれたよ。みんなの心の部屋には、罪のゴミは落ちていない？自分のことが一番だからって、神様をしらんぷりする気持ちはない？罪があるなら、神様に会えないね。だからこそ、みんなの心をきれいにしてくれるイエス様の十字架があるんだよ。イエス様に心をきれいにしてもらって、神様に会おうね。

いのちの祈り 神様、私もイエス様の十字架で心をきれいにしてもらって、神様にお会いできる子どもになれますように。



聖書

マタイ 5・1～12

テーマ

さいわいな人

暗唱聖句

心の清い人たちは、さいわいである、彼らは神を見るであろう。 マタイ 5・8

目標

キリストにより心をきれいにされて、神を見る者となる。

4月17日(火)

聖書

マタイ 5・4

聖句

悲しんでいる人たちは、さいわいである、彼らは慰められるであろう。 4節

どんな小さな罪(悪い考え、うそ、いじわる、ケンカ、いたずら...)もごまかさず、心に
ある罪を悲しめる人、神様にごめんなさいをいえる人は幸せ！罪をいつまでも「そんなこと平気だよ、大丈夫だよ」と言う人は、神様から赦してもらえないけれど、「神様ごめんなさい」と心から言える人は、神様から赦されて、天国に行くという大きな慰めをもらえるの。天国に行ったら「ああ、神様にごめんなさいができてよかった」って言える私たちでいようね。

いのちの祈り 神様、どんな小さな罪でも、悲しんで、心から神様にごめんなさいが言えますように。

4月16日(月)

聖書

マタイ 5・3

聖句

こころの貧しい人たちは、さいわいである、天国は彼らのものである。 3節

神様より自分が偉いと思う人、「わたしのおかげで神様はいるんだよ。えっへん！」って言う人はいる？いいえ。神様が私達に命をくれて、地球に生れさせてくれたの。だから神様が一番偉いね。毎日ごはん食べて、遊んで、寝て、学校に行けるのも、あたりまえなんかじゃない！自分の力でやってることじゃない！そのことが心からわかって、神様に「ありがとう」が言える人と、神様が喜んで一緒にいて、助けてくださることを忘れないでね。

いのちの祈り 神様、私たちに命をくださりありがとうございます。いつも、神様が助けてくださることを感謝して歩めますように。

4月19日(木)

聖書

マタイ 5:5、7

聖句

柔和な人たちは、さいわいであ
る、彼らは地を受けつぐであろう。

5節

神様は、良い子も悪い子も同じように、イエ
ス様のいのちをプレゼントしてくれるほどに愛
してくださるお方です。そして、私たちの罪を、
イエス様を信じるなら赦し、忘れてくださるほ
ど憐れみ深いお方です。だから、神様の愛と憐れ
みのお手本にならって、どんなお友達にも、自分
がしてもらいたいと思うことをしてあげたり、
やさしくしてあげたり、許してあげたりする人
のことを、神様は喜んでくれるし、天国に「よ
く来たね」って迎えてくれるよ。

いの
祈り

神様、私たちが愛し、赦してくださりあり
がとうございます。私も、神様の愛と憐れみの
お手本になろう子どもにして下さい。

4月18日(水)

聖書

マタイ 5:6

聖句

義に飢えかわいている人たちは、
さいわいである、彼らは飽き足り

るようになるであろう。

6節

神様の正しさを 100点だとしたら、私たちは
0点です。だから、かんぺきな神様に「君は正し
い！」って言われたらどんなに幸せでしょう。
でも神様は、頑張っても正しくも良くもなれな
い私たちのために、イエス様をプレゼントして
くれたの。そして、「イエス様はわたしの救い
主」って心にお迎えする人を神様は見つ、ただ
それだけで、「君は正しい！OK！」と言ってくだ
さるのです。それだけでなく、神様の喜ばれる
正しい心につくりかえてくださるんだよ。

いの
祈り

神様、正しくない私のためにイエス様をく
ださってありがとうございます。イエス様を心
にお迎えして、神様の喜ばれる正しい心にし
て下さい。

4月21日(土)

聖書

マタイ 5:10

聖句

義のために迫害されてきた人た
ちは、さいわいである、天国は彼
らのものである。

10節

神様を信じて生きることほど正しいことはあ
りませんね。だって神様は完全だもの。でも、
悪魔はいつも神様から私たちを引きはなそう
とねらってます。今まで沢山の人も、神様を
信じたことでいじめられたり、苦しめられてき
ました。でも、泣いたりくよくよしないし、恥づ
かしくないの。その人たちは最後まで神様を信
じて「よくやったね」って天国に入れてもらえ
たから。誰かにいじわるされても最後まで神様
を信じる人を、神様はほっとかない！そのくら
い幸せなことないよ！

いの
祈り

ずっと神様をよろこんで信じて、天国にい
きます。

4月20日(金)

聖書

マタイ 5:9

聖句

平和をつくり出す人たちは、さ
いわいである、彼らは神の子と呼
ばれるであろう。

9節

お友達や誰かがケンカしてるのをとめに行っ
たことある？ケンカ中の人仲直りするって
すごく平和！よかった！でも、神様にごめんな
さいと言えない君と、あなたの罪を怒る神様も
ケンカ中みたい！そんなケンカ中の神様とあ
なたの間に入って、イエス様が、君の罪のかわ
りに死んでくれたの。そして、神様とあなたは
仲直りできたんだよ。平和がきたの。信じる？信
じる人は神様の子なんだよ。そして、イエ
ス様が平和をくれたように、あなたも誰かのた
めに平和をつくる子どもになろうね。

いの
祈り

神様との間が平和になったように、私も
だれかの平和のために役に立てますように。

4月22日(日)

聖書
聖句

マタイ 5・13～16

あなたがたは、世の光である。

14節

真っ暗なお部屋にゴミが落ちていても見えないけど、光がついて明るくなるとゴミが見えて、お片づけできるね。それと同じで、神様を知らずに生きている人たちの心と、この世界は、罪のゴミで真っ暗だけど、私たちの心は罪のゴミがかたづいてとってもきれい！そして、心を照らしてくれるイエス様がいつも一緒。私たちが神様の言うことをきいて毎日すごし、心が輝けば輝くほど、まわりにいるお友達は、「君の信じている神様ってすごい！心がきれいってすごい！」ってびっくりするのです！

いのちの祈り 神様、私達を世界の光にしてくれてありがとうございます。神様のみ言葉がもっと輝き、周りのお友達にわかるようにしてください。



聖書

マタイ 5・13～16

テーマ

地の塩・世の光

暗唱聖句

あなたがたは、世の光である。

マタイ 5・14

目標

地の塩、世の光として生きる。

4月24日(火)

聖書
聖句

エペソ 5・8～9

光の子らしく歩きなさい—光

はあらゆる善意と正義と真実との実を結ばせるものである—

8～9節

神様の子ども、いつもイエス様と一緒に歩いている光の子どもの心には、誰にでも親切な良い心と、悪い事をきらい正しい心と、うそをつかない正直な心の実がなるんだって！いつもいつまでも光の子どもでいるために、毎日、心の中を自分でのぞいてごらん。親切じゃない心、わるい事を考える心、うそつきの心の実がなっていないかな。そういう心の実がなりそうな時、神様に「ごめんなさい」をして、毎日きれいな心の実をつけてもらおうね。

いのちの祈り 神様、私達の心の中には時々悪い実がなりそうになります。きれいな心の実をつけて過ごせるように、悪い心の実をとってください。

4月23日(月)

聖書
聖句

ヨハネ 8・12

わたしは世の光である。わたしに従って来る者は、やみのうちを歩くことがなく、命の光をもつであろう。 12節

懐中電灯やお部屋の電気をつけると、明るくなって安心するね。でも、懐中電灯も電気も、電池がなくなると消えてしまいます。それと同じで、私たちがいつも輝いているには、イエス様が必要な。だって、私たちが罪と地獄に向かう真っ暗な道から救い、私たちの心を明るく照らしてくれるお方は、イエス様だけだから！イエス様といつも一緒に歩み、イエス様が聖書から教えてくれる言葉を聞いて行う、光の子どもでいようね。

いのちの祈り 神様、私達を照らしてくださるイエス様といつも一緒にいきでゆけますように。

4月26日(木)

聖書

ピリピ2・14~16

聖句

すべてのことを、つぶやかず疑
わなideしなさい。 14節

生きている間、自分勝手にし、心に罪があつても平気だけど、死んでから永遠に地獄に行ってしまうのと、神様を信じ、聖書のお言葉に従って、永遠に天国に行くことができるのと、どちらが幸せ？答えは簡単、天国に行きたい！じゃあ、教会に行っているってバカにする人がいても、いじめられることがあっても、どんなことがあっても、ぶつぶつ言わない！くよくよしなide！疑ったりしなide！だって光の子どもだもん！心から喜んで神様を信じ、聖書のお言葉に従っていこう。

いの

祈り 神様、周りの人から何か言われても、何かあっても、ブツブツ言いません。くよくよしなideせん。疑いません。私たちの心をお守りください。

4月25日(水)

聖書

Iヨハネ2・10

聖句

兄弟を愛する者は、光におる
のであって、つまずくことはない。

10節

教会に新しい友達が来たときに、あなたと、教会に来ている他の友達が、ケンカしたり悪口を言ったりしたら、新しい友達はきっとあなたたちにも教会にもがっかりするだろうね。もし、「神様を信じているよ」と言っていて、友達と仲良くしなideなら、あなたは光の子どもではないよ、と聖書は言っています。イエス様はあなただけでなく、みんなも愛してくださいませ。イエス様のように、周りにいるお友達を大切にできる光の子どもでいましょうね。

いの

祈り 神様、自分の好きなお友達だけでなく、他のお友達も大切にできる、光の子どもでいさせてください。

4月28日(土)

聖書

コロサイ4・6

聖句

いつも、塩で味つけられた、やさしい言葉を使いなさい。 6節

上手に味付けされたお料理を食べると、とても嬉しく楽しい気持ちになるでしょ！それからお母さんが君の事を考えてバランスよく作ってくれるお料理は、君を健康にするよね。それと同じで、あなたの話す言葉にも味付けができるの！どんな風にお料理したらおいしくなるか考えるみたいに、どんな風にお話したら、お友達や家族の人が喜ぶか、傷つかないか、元気になるか、言いたいことが伝えられるか、よく考えてから話せるようにしましょうね。

いの

祈り 神様、皆にお話するとき、何にも考えなideでお話しないで、皆のことを考えてからお話できるように助けていてください。

4月27日(金)

聖書

マタイ5・13

聖句

あなたがたは、地の塩である。 13節

私たちの体はお塩がないと生きられないって知ってる？それから、おにぎりやポテトチップスがあんなにおいしいのもお塩のおかげ。それに、お塩がついてるとくさらない！目に見えないけれどちゃんと働いているんだね！お塩！イエス様はあなたも、皆のために働いてお塩だって言ってるよ。あなたがいなideや困る！あなたがいるだけで周りの人たちが悪魔というばい菌から守られたり、みんなのおいしいところ、すばらしいところをだしてあげる、そんなお塩みたいなあなたでいてくださいね。

いの

祈り 神様、私たちも皆を悪魔から守り、皆の素晴らしいところをひきだせるお塩のような人になってください。

4月29日(日)

聖書

マタイ 5・17～32

聖句

兄弟に対して怒る者は、だれでも裁判を受けねばならない。

22節

神様に造られた私たちはみんな神様の子ども！神様はあなたも皆のことも大切な。でもあなたはどうか？心の中で「ばか！きらい！あっちに行け」って怒ったり、いじわるなことを考えるのは、そう言ってるのと同じことだって、イエス様は言われたよ。言わなくても、心の中で傷つけたら同じことだって言ってるよ。それは罪だって。

もしその罪があるなら、神様に罪をお詫びして、イエス様の身代わりの十字架を信じよう！

いの祈り 神様、私は心の中で、お友達や家族の人を傷つけることがありました。私の罪をゆるしてください。イエス様の十字架を信じます。



聖書

マタイ 5・17～32

テーマ

内面の義

暗唱聖句

兄弟に対して怒る者は、だれでも裁判を受けねばならない。

マタイ 5・22

目標

内面の罪を知り、キリストによって心の内をきよめて頂く。

5月1日(火)

聖書

マタイ 5・17～20

聖句

これをおこないまたそう教える者は、天国で大いなる者とと呼ばれるであろう。 19節

とっても小さいいましめの一つでも破るなら、その人は天国で最も小さいものと呼ばれるとあります。だったら、私なんか絶対その中のひとりだわ、僕だって、そうだよ、とみんな口をそろえて言い出してしまうですね。誰ひとり、天国で大いなる者になんか、なれっこないよーと考えこんでしまいます。それに第一、小さいいましめの一つでも破るなら、天国にだって入れてもらえないのじゃないの？ってね。

いの祈り 天のお父様、いましめを守ることで、本当にとてもむずかしいです。イエス様に頼るしかありません。

4月30日(月)

聖書

マタイ 5・17～20

聖句

廃するためではなく、成就するためにきたのである。 17節

何かやり始めても、「あーめんどくさ、もうやめる」って、途中で投げ出してしまう子どもは誰かな？おとなだって、そんな人いますよね。でもね、聖書を読めば読むほど、学べば学ぶほど、「イエス様ってえらい！ほんとにスゴイ！」って、わかってくるでしょう。律法、つまり神様の教えを、人はとてもとても守れないのです。ところがイエス様はすべてを守り、成し遂げ完成するためにきたと言われるのですから！

いの祈り 天のお父様、律法の一点、一画もキチッと行いとおせるイエス様とは、本当に、神様の御子にちがいないです。

5月3日（木）

聖書

マタイ 5・24～25

聖句

まず行ってその兄弟と和解し、それから帰ってきて、供え物をささげることにしなさい。 24節

あなたは怒っている時、「怒っているのは駄目」と言われる神様に、平気で礼拝できますか？そういうあなたを、神様はどう思うかな？イエス様は正しかったけど、自分から皆の罪を背負って十字架で死なれました。自分から死んでくれたイエス様を知っている人は、自分の方からみんなを赦し、「ごめん」って言われる前に、「ごめん」って言える人でいよう。そして、きれいな心になってから、礼拝に出かけよう。

いのちの祈り 神様、友だちや家族の人とケンカしたりしたとき、それをほったらかさないで、ちゃんと仲直りしてから、神様を礼拝できますように。

5月2日（水）

聖書

マタイ 5・17～20

聖句

あなたがたの義が律法学者やパリサイ人の義にまさっていなければ、決して天国にはいることはできない。 20節

律法学者とは、モーセの十戒（覚えてるかな？）や、そのほか614もの、たくさんの律法をちゃんと知って守っている人たち。パリサイ人も自分たちは清いんだぞと、一週間のうち二度は断食したり、全収入の十分の一をキツリささげている人たちです。その人たちがやったり、守ったりしている以上の善を行い、清く生きていなければ決して天国にはいることができないとは！ほんとに大丈夫なのかなア…？

いのちの祈り 天のお父様、そう言われたって、これもとてもできそうにないです。どうしたら天国にはいるのでしょうか？

5月5日（土）

聖書

マタイ 5・27～32

聖句

もしあなたの右の手が罪を犯させるなら、それを切って捨てなさい。 30節

「右の目が罪を犯させるなら、それを抜き出して捨てなさい」（29）ともあります。なんて厳しいことでしょう。この週、ずっと学んできたことは、とてとても「人」である私たちにはできないことだらけ。心の中から清めていただく以外にありません。「御子イエスの血が、すべての罪からわたしたちをきよめるのである」（Iヨハネ1・7）とのみ言葉によりすぎる以外に生きていく道、天国への道はありません！

いのちの祈り 天のお父様、私たちが人間の心の中がどんなに罪に汚れているかやというほどわかります。きよめてください。

5月4日（金）

聖書

マタイ 5・25～26

聖句

あなたを訴える者と一緒に道を行く時には、その途中で早く仲直りをしなさい。 25節

「どうして僕にいわるばかりするの!?」「どうして、私の物、盗んでいくの!?」とか言われるのを、「訴えられる」というのですね。他にもいろんなわけがあって訴えられるかもしれません。その人とも一緒に歩いて行くとしたら、早いこと「ごめんね」と、心からあやまって仲直りしなさいということですそうでないと、とんでもないことになってしまっ、もしかしたら獄に入れられてしまうかもしれません。

いのちの祈り 天のお父様、もし訴えられたら、早くおわびし仲直りのできる、やわらかい心の持ち主にしてください。

5月6日（日）

聖書
聖句

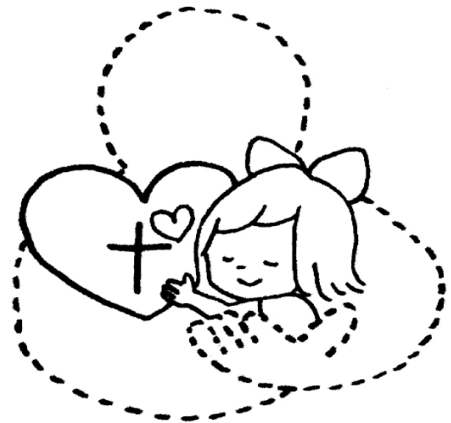
出エジプト 20・1～17

あなたはわたしのほかに、なに
ものをも神としてはならない。

3節

♪まことの神様、ただひとり、みなさん、は
やく、信じましょう♪と歌います。まことの神様
のお言葉がきょうのみ言葉です。ところが日本
だけでもニセの神様は八百万もいるのです！
これを「やおよろず」と読むのです。「八百万の
神」には、キツネや、ワニや、大木や岩や石や、
紙きれや、太陽や…何でもあつて、人はそれを拝
みます。でも、そんな神様が、助けてくれたり
救ってくれるわけがありません！天地の造り主、
ただひとりの神様を、神様としましょう。

いの 祈り 天のお父様、本当にあなた以外に神はおら
れません。あなただけを信じ、愛して、あなた
に第一に従って生きます。



聖書

出エジプト 20・1～17

テーマ

十戒 … 神との関係

暗唱聖句

あなたはわたしのほかに、な
にものをも神としてはならな
い。出エジプト 20・3

目 標

神を第一に愛する生き方を
する。

5月8日（火）

聖書
聖句

出エジプト 20・1～6

あなたは自分のために、刻んだ
像を造ってはならない。 4節

そこで神様はモーセによって、神様に祝福さ
れていくための「十戒」、十の戒めをくださ
いました。世界中のみんながこれらを守れたら、
どんなにか幸せな地球になるにちがいないの
ですが…罪の力が働くので難しいです。日
曜日のが第一戒で、きょうのみ言葉が第二戒で
す。まことの神様はすべての造り主ですから、目
には見えない偉大なお方です。ところが人は
神様が一番おきらいになる偶像、ニセの神を刻
んで造ろうとしてしまいます。

いの 祈り 天のお父様、人が刻んで造ったものは目に
見える偶像です。あなたが一番おきらいになるの
で、わたしは偶像を造ったりしません。

5月7日（月）

聖書
聖句

出エジプト 20・1～3

わたしはあなたの神、主であつて、
あなたをエジプトの地、奴隷の家か
ら導き出した者である。 2節

おぼれていた所を助けてもらった！とか、火
事の中から救い出してもらった！とか、その助
けてくれた人、救い出してくれた人は「命の恩
人」ですね。あなたにもそんなことがありまし
たか？一生、どんなに感謝しても感謝しても足
りない思いですね。イスラエルの人たちはエジ
プトで、奴隷として、毎日死ぬような思いで苦し
み働いていました。その中から、まことの神様
が見事に導き出してくださったのです。だから、
この神様しか拝めないはずなのです。

いの 祈り 天のお父様、イスラエルの民をエジプトか
ら救い出されたあなたこそ、まことの神だと信
じて礼拝します。

5月10日(木)

聖書

出エジプト 20・1~7

聖句

あなたは、あなたの神、主の名を、
みだりに唱えてはならない。7節

あなたのお名前は何かですか？きちんと呼んでくれる人もあれば、お友だちとけんかしたりすると、メチャクチャ呼ばれたりしますよね。いろんな呼び名があります。神様のお名前もそうです。「神様、天のお父様、父なる神様、主なるイエス様、主イエス・キリスト様、イエス様、主なる神様」…これらの尊いお名前を、私たちはおその思いをもって、尊いものとして敬いながら呼ぶのです。決して軽々しく、むやみやたらと呼んではいけないということです。

いのちの祈り 天のお父様、あなたを心よりおそれ敬って、あなたのお名前を遊びごとのようにして言わないようにします。

5月9日(水)

聖書

出エジプト 20・4~6

聖句

それにひれ伏してはならない。
それに仕えてはならない。 5節

小さい弟や妹が生れて、その子の方にお母さんが心と愛を注いでお世話していると、変な気持ちになったりしましたか？「エ？お母さんて、ボクのこと、どうでもいいのかな？」なんて。そして、弟や妹をねたましく思うのです。ここになんと、神様も、「わたしは、ねたま神であるから」って言うておられます。まことの神様以外のものに、私たちの心が向くと、ねたまれるのです。でも神様を愛して戒めを守っていくなら、千代までもよくしてくださるのです！

いのちの祈り 天のお父様、偶像にひれ伏したり仕えたりしないで、心からあなただけを愛してお仕えしていただけますように。

5月12日(土)

聖書

出エジプト 20・8~11

聖句

それで主は安息日を祝福して
聖とされた。 11節

♪七日のうち一日、遊ぶことも忘れて、神様の家に来て、聖書ならう楽しさ。イエス様もこの世でお守りなされた。この日をば私も守りましよう♪

父なる神様は六日のうちに天と地と海と、その中のすべてのものを造って、七日目に休まれたのでした。私たちも六日間、学校で学び、大人の人たちは社会で働き、七日目は教会へ！神様の前に集合！です。イエス様が十字架で死に、三日目、つまり日曜日によみがえられてから、まず週の初めの礼拝となりました。

いのちの祈り 天のお父様、この日、安息日、日曜日はあなたに祝福された日で、礼拝する私たちも祝福してくださり感謝します。

5月11日(金)

聖書

出エジプト 20・8~11

聖句

安息日を覚えて、これを聖とせよ。 8節

きのうのが第三戒で、きょうのが第四戒です。神様と私たちとの関係で、とても大切なものです。安息日、つまり日曜日です。「ワーイ！教会学校の日だ！」とうれしくなってきますか？お家の人たちも、みんなそうだとうれしいのですが。この日は「ネテヨウビ」ではありません。教会へ行って、神様を賛美し、礼拝する日です。心の底から神様の前に「ホーッ！」と休まる日なのです。ですから、この日は聖なる日なのです。一週間の初めにあっていいですね。

いのちの祈り 天のお父様、あなたとお会いして、新しい一週間のスタートができる安息日を感謝します。一生、守りたいです。

5月13日(日)

せいしよ
聖書

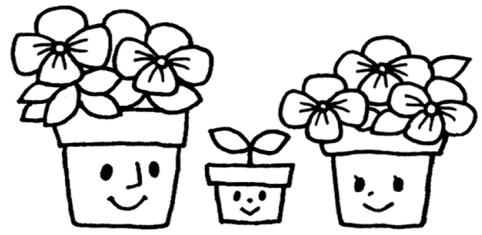
しゅつ 出エジプト 20・1~17

せいいく
聖句

ちち はは うやま せつ
あなたの父と母を敬え。 12節

第一から第四の戒めは、神様と私との関係でした。きょうの第五戒からは人と私との関係になります。その最初が「あなたの父と母」とあなたとの関係です。お父さん、お母さん、いてくれて、とってもありがたいでしょう!? 私が生れてきた時から、いえその日よりもっと前から、どんなにいろいろとお世話になって、大きくなってきたことでしょう!! 母の日父の日だけでなく毎日がアリガトウですね。心から敬って、愛して、大切にして共に過ごしましょう。

いの 祈り てん とうさま とう かあ
天のお父様、お父さんお母さんをありがとうございます。心から尊敬して、愛して言われるとおりにしたいです



せい しよ
聖書

しゅつ 出エジプト 20・1~17

テ マ

じっかい ひと かんけい
十戒 … 人との関係

あんしやうせい
暗唱聖句

きやうだい たい いか もの
兄弟に対して怒る者は、だれ

さいばん う
でも裁判を受けねばならない。

マタイ 5・22

もく ひやう
目標

ひと あい たいせつ もの
人を愛し、大切にする者となる。

5月15日(火)

せいしよ
聖書

しゅつ 出エジプト 20・13

せいいく
聖句

ころ
あなたは殺してはならない。

せつ
13節

「殺したりなんかしないよ」と心の中で思うでしょう? でも神様にはよくわかっていて、罪の力に負けてしまうと、人は本当に人を殺してしまうのでこの戒めを言われました。テレビや、新聞のニュースでおどろきますよね。お母さんが自分の子どもを殺したり、子どもが父を殺したり、信じられないことがおこっています。神様の形に造られた人は、誰もが一人ひとり、大切な命を与えられているのです。ですから、絶対に殺してはいけません。

いの 祈り てん とうさま ころ し
天のお父様、「殺す」とか、「死ぬ」とかいう言葉も恐ろしいもので、あなたは喜ばれないことがわかります。

5月14日(月)

せいしよ
聖書

しゅつ 出エジプト 20・12

せいいく
聖句

かみ しゅ たま ち
これは、あなたの神、主が賜わる地で、あなたが長く生きるためである。

せつ
12節

「私はいくつになるまで、生きているのかなあ?」と時々、考えたりしますか? その答は、誰にもわかりません。神様だけが知っていてくださるのですね。ここには、お父さんやお母さんを愛して、大切に子どもたちに、素晴らしい神様からのお約束があります。「あなたが長く生きるためである」とあります。すごい! 神様のお約束ですから、きっとそのとおりにしてくださいませ。お父さん、お母さんを心から愛して大切にしていこうと思いますね。

いの 祈り てん とうさま やくそく
天のお父様、素晴らしいお約束をありがとうございます。長く生きて、ちゃんと父と母を大切にしていきます。

5月17日(木)

聖書

出エジプト 20・15

聖句

あなたは盗んではならない。

15節

第八戒は、「盗んではならない」という戒めです。夜中に、よその家をねらって入る「ドロボー」がいます！そんな、大ドロボーをしなくても、この戒めは、みんなの心にチクリとくるのかな？お母さんの財布から、ちょっとおこづかいとって取り出すのも、「盗み」の罪ですよ。お友だちのとってもかわいい人形とかオモチャとか、ずーっと借りっぱなしも「盗み」ですよ。よその畑の柿ドロボーやイチゴドロボーもね！よくよく注意いたしましょう。

いのちの祈り 天のお父様、この盗みの罪は、ちょっとしたことで犯してしまいやすいです。どうぞしっかりと心を守ってください。

5月16日(水)

聖書

出エジプト 20・14

聖句

あなたは姦淫してはならない。

14節

第七戒です。「『姦淫』という言葉はいったい何？」と思いますよね。ちゃんと結婚しているご夫婦が、仲良くやっていなくて、自分の夫や妻以外の人と仲良くなって、やってはいけない交わりをしてしまうことなのです。神様の愛を知らない人たちの心は、すぐにフラフラと姦淫へと引き込まれていってしまうのですね。やっぱり一番神様が喜ばれるのは、イエスを信じているクリスチャン同士の結婚でしょう。神様とパートナーを心から愛しているので。

いのちの祈り 天のお父様、私もクリスチャン同志で結婚して、クリスチャン・ホームを築き、姦淫の罪から守られたいです。

5月19日(土)

聖書

出エジプト 20・17

聖句

あなたは隣人の家をむさぼってはならない。

17節

第十戒はどんな戒めでしょう。「隣人の家をむさぼってはならない」、「むさぼり」の罪への戒めです。「むさぼり」というのは、あれが欲しい、これが欲しい、それも、隣人が持っているものが欲しいという心のことです。その心が大きく、強くなっていくと、隣りの人のものをドロボーしたり、隣りの人を殺したりという恐ろしいことになっていくからですね。どのように守られていくでしょう？今、神様からいただいているものを感謝することです！

いのちの祈り 天のお父様、「自分の持っているもので満足しなさい」(ヘブル 13:5)のみ言葉のとおり生きしていきたいです。

5月18日(金)

聖書

出エジプト 20・16

聖句

あなたは隣人について、偽証してはならない。

16節

第九戒です。その人のことをあまり知らないのに、よくないことをアレコレ言いたがる人がいます。また、ちゃんとわかっていながら、全然ちがっていることを平気で言いふらす人がいます。神様は、まちがったことを言って隣人を傷つけたり、もう立ち上がれないほどにしてはいけませんと言っておられるのです。人間はなぜか、人のことをうわさするのが好きのようです。そしてそれは決していいうさではありません。神様は聞いておられるのです。

いのちの祈り 天のお父様、お友だちのことを、悪く言いふらしたり、うその話をしたりしないように、お守り下さい。

5月20日（日）

せいしよ
聖書

マタイ 6・7～13

せいいく
聖句

みこころが^{てん}天に^{おこな}行われるとおりに、
^ち地にも^{おこな}行われますように。10節

小さい^{ちい}私^{わたし}には、「どうしたらいいのかな？」
とわからない時、「お父さん、どうしたらいい？」とたずねるでしょう？その時、お父さんが、「うん、そんな時はね、こうするといいよ」と言ってくれて、そのとおりにしたら、バッチリ！うまくいって、「やっぱ、お父さん、スゴイ！」となります。ちょうどそのように、天の父なる^{かみさま}神様の^{おも}思われるとおりに、おっしゃるとおりにしていくのが一番なのです。「あなたの^{いの}み心^{こころ}がなりますように」とお祈りしましょう。

いの^{てん}祈り^{とうさま} 天のお父様、あなたの^{こころ}み心^{じぶん}のとおりになることが一番大切なことです。自分の^{かんが}考えでなく、^{こころ}み心^{いの}を^{もと}祈り求めます。



せいしよ
聖書

マタイ 6・7～13

テ — マ

しゅ^{いの}主の^{かみ}祈り…神の^{こころ}み心

あんしやうせい
暗唱聖句

みこころが^{てん}天に^{おこな}行われると
おり、^ち地にも^{おこな}行われますよう

に。マタイ 6・10

もく
目 標

かみさま^{こころ}神様の^{いの}み心^{もの}がなるように祈
る者となる。

5月22日（火）

せいしよ
聖書

マタイ 6・7～8

せいいく
聖句

あなたが^{ちち}たの父なる^{かみ}神は、^{もと}求め
ない^{さき}先から、あなたが^{ひつよう}たに^{必要}な
ものは^{ぞん}ご存^{せつ}じなのである。8節

お誕生日プレゼントをお父さんやお母さん
にもらって、「ワーオ！これって、今、ボクが
一番^{いちばん}欲^ほしかったものなんだ！」ということがあ
りましたか？「ウーン、どうして、私が欲^ほしかったもの、お母さんにわかったのかなあ」なんて。
天の父なる^{かみさま}神様もそんなお方ですよ。私たちが
お祈りして、求めない^{もと}先から、私たちに^{いま}今、何
が一番^{いちばん}必要^{ひつよう}なのか、ちゃんとかわかっていてく
ださって、もちろん、求めればズバリ、それを与
えてくださるお方なのですね。

いの^{てん}祈り^{とうさま} 天のお父様、あなたはなんて素晴らしいお
方でしょう。私に^{ひつよう}必要な^{なん}ものが何であるのかわ
かっていてくださりうれしいです。

5月21日（月）

せいしよ
聖書

マタイ 6・5～6

せいいく
聖句

あなたは^{いの}祈る^{とき}時、自分の^{じぶん}へやにはい
り、^と戸を^と閉じて、^{かく}隠れた^{ところ}所においで
になるあなたの^{ちち}父に^{いの}祈りなさい。

6節

誰かが^{だれ}私^{わたし}のお祈りを聞いていと思うと、
「いや、^は恥ずかしい」とか、「キンチョースルヨ」
というあなたも、ここでイエス様が言ってくだ
さっているように、「自分の^{じぶん}へやにはいり、^と戸を
閉じて」お祈りしなさいといわれると、「オー、
それならOK！」ですよね。何でも、心のま
まに、^{おも}思う^{いの}ままに、お祈りできます。神様は^{かく}隠
れた^{ところ}所においでくださっていて、そんな私
たちのお祈りを^{よろこ}喜んで^き聞いて^{いの}こたえて^{かみ}くださるの
です。これが本当のお祈りなのですね。

いの^{てん}祈り^{とうさま} 天のお父様、小さい私^{ちい}のお祈りも聞いてく
ださり、こたえてくださること感謝です。もっと
いの^{いの}祈り^{いの}たいです。

5月24日（木）

聖書

マタイ 6・9～10

聖句

天にいますわれらの父よ、9節

目には見えませんが、天と地と、すべてのものをお造りになり、今も大きな御手で、すべてを支えてくださる父なる神様。私の必要なものをすべてご存知で、必要な時に与えてくださる神様。今も変わらない愛のまなざしで私たち一人ひとりを見守っていてくださる神様への呼びかけです。そして、「われらの父よ」なのです。私たちには共にこの神様に祈る仲間がいるのです。教会につながる、イエス様につながる仲間です。大切にしましょう。

いのちの祈り 天のお父様、男も女も、大人も子どもも、どんな国の人であっても、みんな「われらの父よ」と祈れて感謝です。

5月23日（水）

聖書

マタイ 6・7～8

聖句

あなたがたの父なる神は、求めない先から、あなたがたに必要なものはご存じなのである。8節

お誕生日プレゼントをお父さんやお母さんにもらって「ワーオ、これって、今、ボクが一番欲しかったものなんだ！」ということがありましたか？「ウーン、どうして、私が欲しかったもの、お母さんわかったのかなあ」なんて。天の父なる神様もそんなお方ですよ。私たちがお祈りして、求めない先から、私たちに今、何が一番必要なのか、ちゃーんとわかっているから、必要なのか、ちゃーんとわかっているから、それを与えてくださるお方なのです。

いのちの祈り 天のお父様、あなたはなんて素晴らしいお方でしょう。私に必要なものが何であるのか、わかっているから、それを与えてくださるお方なのです。

5月26日（土）

聖書

マタイ 6・9～10

聖句

御国がきますように。 10節

これはとても偉大な祈りです。御国、つまり神様の国ですが、そこは、神様が王様で、ご支配される所です。今、神様を信じている人々の心の中には、もうすでに心の中に御国、つまり神の国が来ているのです。そして、神様の心ごころがなりますようにとお祈りしているのです。そしてやがて、イエス様が再びこの地上においでになり、古い天と地が崩れ去ると、新天地、完全な神の国・御国がくるのです。そこで神様を信じる人は永遠に神と共に生きるのです。

いのちの祈り 天のお父様、乱れきった世の中を見るとき、「はやく御国がきますように」と心からお祈りがわいてきます。

5月25日（金）

聖書

マタイ 6・9～10

聖句

御名があがめられますように。 9節

神様のお名前が尊ばれますようにというお祈りです。神様のお名前が、みんなに喜ばれますように、大切にされますように、高くあげられますように。イエス様のお名前もそのようでもありますように。「イエス様って、本当に素晴らしい神様ね。イエス様って、何で愛でいっぱいのお方なの！イエス様って、優しさに満ちておられるのね。イエス様のお名前でお祈りすると、父なる神様はちゃんとこたえてくださるからすごいよね」という人がふえますように。

いのちの祈り 天のお父様、まだまだ神様のことを知らない人が多くいますが、もっとたくさんの人の間で御名があがめられますように。

5月27日（日）

聖書

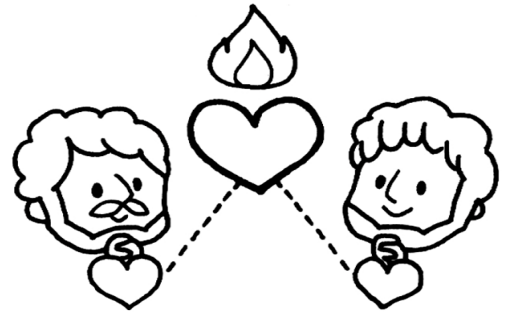
使徒1・12～14

聖句

彼らはみな、…心を合わせて、
ひたすら祈をしていた。14節

ペンテコステ、おめでとうございます！え？
それって何？と思う人がいますか？これはイエス様が復活して、40日目に天に帰られたあと、お弟子さんたちが父なる神様からの約束の聖霊を祈り待ち望んで、10日目について！聖霊なる神様が地上に注がれた記念の日のことです。復活からは50日目でした。ペンテコステとはギリシャ語で50日目という意味です。聖霊はイエス様の霊です。心を合わせて熱心に祈るなら私達にも注がれるのです。

祈り 天のお父様、イエス様のように生きることができるよう、私達も心を合わせて聖霊を求めてお祈りします。



聖書

使徒1・12～14

テーマ

聖霊待望の祈り

暗唱聖句

彼らはみな、…心を合わせ

て、ひたすら祈をしていた。

使徒1・14

目標

聖霊の恵みを求めて、心を合わせて祈る。

5月29日（火）

聖書

使徒1・6～11

聖句

ただ、聖霊があなたがたにくだる時、あなたがたは力を受けて、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地のはてまで、わたしの証人となるであろう。8節

「イエス様は救い主ですよ！」と大胆にお友達に話す人のことを、「イエス様の証人」というのです。「え、それって、勇気のいることだよ。私にはとてもできないわ」と思う人がいますか？そうなのです。自分の力ではできないのです。どうしても必要な力、それが「聖霊の力」なのです。天からの聖霊をいただければ、その力、大胆な力が与えられるのです。

祈り 天のお父様、すばらしい救い主イエス様のことをもっともっと伝えられるように、聖霊を求めていきたいです。

5月28日（月）

聖書

使徒1・1～5

聖句

エルサレムから離れないで、かねてわたしから聞いていた父の約束を待っているがよい。4節

イエス様の復活！何て輝かしいことだったでしょう！そのイエス様が、たびたび弟子たちの前に現れて、「わたしだよ！」と言ってくださって、弟子たちは感激しました。「わあ、イエス様は生きておられるんだー」とね！今もそうですよ。イエス様はやがて、父なる神様のもとの帰られるので、その代わりに注いでくださる聖霊を待ち望んでエルサレムでお祈りするようにと、弟子たちに命じられました。それは、「父の約束」なので必ず与えられるのです。

祈り 天のお父様、あなたの約束である聖霊なる神様が、私の心にもお宿りくださるようにと、心からお祈りします。

5月31日(木)

聖書
聖句

使徒1・14

彼らはみな、婦人たち、特にイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちと共に、心を合わせて、ひたすら祈をしていた。14節

11人の弟子たちと共に、婦人たちとあり、その中でも、「特にイエスの母マリヤ」とありますね。イエス様のお母さんのマリヤさんは、本当に信仰のあつい、すばらしい人だったことがわかります。救い主イエス様をお宿しする人として、神様から、たったひとり、選ばれた人でした。ここでも、大切な聖霊を待ち望んで祈るお祈り会にマリヤさんはちゃんと参加していました。私も神様のことを第一にできますように。

祈り 天のお父様、小さい私ですが、大切な教会のいろんなことを、みんなと心を合わせてお祈りできますように。

5月30日(水)

聖書
聖句

使徒1・12~13

彼らは、市内に行って、その泊まっていた屋上の間にあがった。
13節

天に昇っていられるイエス様のお姿をお見送りしたあと、イエス様のご命令どおり、エルサレム市内の泊っていた屋上の間（アパルム）にあがったのは誰だったでしょう？ここには、ペテロからはじまって11人のお弟子さんが記されています。イエス様を裏切ったイスカリオテのユダ以外、全員でした。15節には120名ばかりの人々とあります。実は命令を聞いたのは500人以上の兄弟たちでした（Iコリント15・6）。私だったらどうしたかな？

祈り 天のお父様、イエス様のご命令だったら、喜んでそのとおりにすることができる本当の弟子となれますように。

6月2日(土)

聖書
聖句

使徒2・1~11

すると、一同は聖霊に満たされ、御霊が語らせるままに、いろいろな他国の言葉で語り出した。4節

「五旬節の日が」ついに来ました！つまり、復活から50日目のことです。天からの激しい風が吹くような音が、みんながすわってお祈りしていた家いっぱい響きわたりました！舌のようなものが炎のように分かれて現れて、ひとりびとりの上にとどまりました。すると、どうでしょう！彼らは約束の聖霊に満たされたのです。そして、いろいろの言葉で、神様の大きな働きについて語り出しました。聖霊の力は、ほんとうに私たちを主の証人にするのです。

祈り 天のお父様、ペンテコステをありがとうございます。心を合わせて祈って聖霊に満たされて用いられますように。

6月1日(金)

聖書
聖句

使徒1・14

彼らはみな、婦人たち、特にイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちと共に、心を合わせて、ひたすら祈をしていた。14節

お母さんのマリヤさんと共に、「イエスの兄弟たち」とあります。この人たちは、イエス様がお生れになったあと、ヨセフとマリヤから生れた弟たちです。その人たちの名前は、ヤコブ、ヨセ、ユダ、シモンでした（マルコ6・3）。彼らは、実はイエス様のことを神の子とは信じていなかったのです（ヨハネ7・5）。けれどもきっと、復活されたイエス様を見て、信じたのです。祈りの輪の中に加わりました。

祈り 天のお父様、今は信じていない人たちでも、必ず信じて、共に祈り合うことができるようになると信じます。

6月3日（日）

聖書

マタイ 6・7～13

聖句

わたしたちを試みにあわせて
ないで、悪しき者からお救いくだ
さい。 13節

私たちのために、目に見えない神様がいてく
ださると共に、もう一人、目に見えない「悪し
き者」がいて、働いているのです。悪魔です。
私たち人間を神様から引き離そうと、誘惑して
きます。いろんな人や方法をつかって私たちの
身体や心や霊魂をダメにしようと働きかけて
きます。お家から一歩出るとこわい世の中です。
交通事故もこわいし、何が起こるかわかりませ
ん。でも、悪魔より強いのはもちろん神様です。
お守りくださいと祈りましょう。

いの 祈り 天のお父様、弱い私たちを、いろんな誘惑
や危険なことから守り、救ってください
と毎日お祈りをしていきます。



聖書

マタイ 6・7～13

テーマ

主の祈り…人間の必要

暗唱聖句

わたしたちを試みにあわせ
ないで、悪しき者からお救い
ください。 マタイ 6・13

目標

霊肉の必要を率直に神に祈
る者となる。

6月5日（火）

聖書

マタイ 6・9～12

聖句

わたしたちに負債のある者をゆ
るしましたように、わたしたちの
負債をもおゆるしてください。12節

「ごめんなさいね」とお友だちから言われた
ら？「いいよ、いいよ、大丈夫、気にしないで」
と、気持ちよくゆるしてあげられますか？「うー
ん、ちょっと無理。どうしてゆるさなきゃいけ
ないの」なんて言いますか？私たちはイエス様
の十字架によって、ゆるされているのですから、
本当は、誰でも、どんなことをされてもゆるし
てあげるべきなのです。「ゆるしますから、神様、
私のこともゆるしてください」というお祈り
です。ゆるし合いましょう。

いの 祈り 天のお父様、あなたの愛のお心は、私
たちがゆるし合うことだとわかりました。すでに、
あなたにゆるされているのですから。

6月4日（月）

聖書

マタイ 6・9～11

聖句

わたしたちの一日ごとの食物を、
きょうもお与えください。 11節

朝は何を食べますか？お昼は学校の給食を
食べますか？それとも、お弁当ですか？夜、お
なかをペコペコにして、何を食べますか？毎日、
朝、昼、夜とおいしく食べているでしょうか？
これって、当たり前ではないのですよ。地球上に
は、食べ物がないで死んでいく子どもたちも、
毎日たくさんいます。中には、一日一回しか食
べられない子どももいます。もし、あなたがそ
んなことになったら、どうする!?だから、この
お祈りも毎日おささげするのです。

いの 祈り 天のお父様、毎日、食べ物をお与えくださ
てありがとうございます。わがママを言わず、何
でも食べます。

6月7日（木）

聖書
聖句

マタイ 6・16～18

それは断食^{だんじき}をしていることが人^{ひと}に知れないで、隠れた^{かく}所^{ところ}においてになるあなたの父^{ちち}に知られるためである。 18節

断食^{だんじき}ってしたことありますか？「えーっ！ごはん食べないのお？そんなの1回^{かい}だってできっこないよ」というお友だちもいるかな？何か特別な悩みや、困ったことのために、食事をしないで祈^{いの}りをする事なのです。その時、
「断食してるのよ」っていうような苦しげな暗い顔をしないでというイエス様の教えです。人には知られないように、ただ、隠れたことを見て報^{むく}いてくださる、天の父なる神様の前^{まへ}でするように、というおすすめなのです。

いの祈^{いの}り 天のお父様、人の目の前に何でもやりたくなる私^{わたし}たちですが、人前ではなく、神様、あなたの前^{まへ}に行います。

6月6日（水）

聖書
聖句

マタイ 6・9～15

もしも、あなたがたが、人々のあやまちをゆるすならば、あなたがたの天の父も、あなたがたをゆるして下さるであろう。 14節

誰かから「ゆるしてあげるよ」と言ってもらえて、うれしかったことがあるでしょう？思い出しますか？お家の人？お友だち？全然知らない人？「ゆるしてもらえることは、こんなにもうれしいことなんだ！」とわかると、ゆるしてあげようという心になってきます。すると、そんな私たちひとりひとりを天の父なる神様もゆるしてくださるという、うれしいお約束です。その反対には絶対にならないようにしたいね。

いの祈^{いの}り 天のお父様、ゆるされる喜びを知りましたから人々をゆるします。あなたも私をゆるしてください感謝します。

6月9日（土）

聖書
聖句

マタイ 6・22～24

目はからだのあかりである。だから、あなたの目が澄んでおれば、全身も明るいだろう。 22節

赤ちゃんの黒目はとっても大きくて澄んでいるのを知ってますか？子どもとなり、大人となっても、そんなきれいに澄んだ目をもっていたいですね。年をとっていくと白内障とかになって目が濁って見えにくくなります。プラス、欲^{よく}の目^めで物事を見たりすると、ますます濁ります。きれいに澄んだ目、それは心の鏡^{かがみ}のようなものでしょう。「内なる光」とありますが、心の中^{こころ}の暗い罪^{なみ}がゆるされて、イエス様の光^{ひかり}が輝くと、きっと目も澄むでしょう。

いの祈^{いの}り 天のお父様、からだのあかり、心の鏡のような目がいつも澄んでいる子どもになれるように、光の中を歩きます。

6月8日（金）

聖書
聖句

マタイ 6・19～21

あなたの宝のある所には、心もあるからである。 21節

あなたの「宝」って何でしょう？普通、「宝」というと、値打ちのあるもの、つまりお金とか財産のことでしょうね。あの偉大な「宝」は、あそこにあると、心もそこにあるというわけです。でもこの地上では、どこも絶対安全というわけにはいきませんね。それに、死ぬ前には持っていくこともできません！絶対安全な所、そこが「天」です。天に宝をたくわえるとは？「天国貯金」つまり、神様への真心からの献金です。実は、天国こそが本当の宝なのです。

いの祈^{いの}り 天のお父様、小さい私も心から感謝してあなたにお献^{ささ}げできてうれしいです。「天国貯金」を励^{はげ}みたいです。

6月10日(日)

聖書

マタイ 6・25～34

聖句

野の花がどうして育っているか、
考えて見るがよい。 28節

きょうは一年の内でもとても美しい「花の日・子どもの日」の礼拝です。1856年、アメリカで始まりました。色とりどりのお花、形もさまざま、香りもまた不思議ですばらしい、数えられないほどの種類のお花、胸がいっぱいになりますね。まるで天の花園です！一つひとつのお花は輝いています。天の父なる神様の最高のデザインです。このように野の花を美しく咲かせてくださる神様はモチロン、あなたには、それ以上のことをしてくださいます。

いのちの祈り 天のお父様、もう、何を着ようかと自分のからだのことや洋服のことで思い煩ったりは決してしません。

花の日・子どもの日



聖書

マタイ 6・25～34

テーマ

思い煩いからの解放

暗唱聖句

野の花がどうして育っているか、
考えて見るがよい。

マタイ 6・28

目標

必要を備えてくださる神を
信頼し、心配しないで生きる。

6月12日(火)

聖書

マタイ 6・25～26

聖句

空の鳥を見るがよい。まくことも、刈ることもせず、倉に取り入れることもしない。 26節

「チチチッ！」と鳴きながら飛んでいる空の鳥を指さしてイエス様が言われました、「ごらんなさい、あの空の鳥を」ってね。空の鳥がせっせと種まきしているのを見たことがありますか？鳥たちがかまを持って、刈り入れをしているのを見たことがありますか？ノー！ですよね。それじゃ、鳥たちは一体どうやって生きているの？それは、天の父が彼らを養っているからです。あの木の実、この木の実と食べます。何の心配もしないで鳥たちは生きています。

いのちの祈り 天のお父様、空の鳥を養ってくださるあなたが私たちにも必要な食物はじめ、すべてを備えてくださり感謝します。

6月11日(月)

聖書

マタイ 6・25

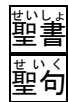
聖句

命は食物にまさり、からだは着物にまさるではないか。 25節

「ああ、心配だなア。何を食べればいいのかなア。何を飲んだらいいのかなア」って、命のことで、アレコレ、心配することを、「思いわずらい」と言うのです。子どもはあまりそんなことはないかもしれませんね。え？たまにありますか？お母さんだったら、毎日毎日、あなたや家族の人に食べさせたり、飲ませたりするから、「思いわずらい病」にかかるかも！お母さんと一緒に読んで祈りましょう。食物より大切な命を守り養ってくださるのは神様です。

いのちの祈り 天のお父様、命を与え、養ってくださるのはあなたですから、何も心配しないで、感謝してすごします。

6月14日（木）



マタイ 6・28～30

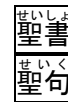


栄華をきわめた時のソロモンで
さえ、この花の一つほどにも
着飾ってはいなかった。 29節

ソロモン王様のまばゆいばかりの神殿！香り
高い材木に、金ですべてがおおわれた燭台とか
机とか…！南の国シバの女王があまりの華や
かさ、ぜいたくさにびっくり仰天してしまった
ほどでした。ところがイエス様が言われるのに、
その栄華をきわめたソロモンでさえ、この花の
一つほどにも着飾ってはいなかったと！きらび
やかなソロモンの衣よりももっとはるかに美
しいのがこの野の花なのです。それはきっと、神
の輝く命の美しさの源なのです。

いのちの祈り 天のお父様、野の花をさえ、このように
美しく咲かせてくださるあなたが、私たちに
もそれ以上よくしてくださると信じます。

6月13日（水）



マタイ 6・25～27

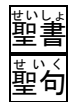


あなたがたのうち、だれが思い
わずらったからとて、自分の
寿命をわずかでも延ばすことが
できようか。 27節

「寿命」って!?この地上で生きる命の年の数
です。つまり何歳まで生きるか、何年この地上に
生きるかということです。これだけは誰にもわ
かりません。若くして死ぬのか？百歳を超える
ほどまでも生きるのか？本当に誰一人わかる人
はいないのです。ましてや、何とか心配したり、
思いわずらったからといって、その寿命をわず
かでも延ばすことも決してできないのです。そ
れはもう、神様のご計画の中にちゃーんとあつ
て、人はどうすることもできません。

いのちの祈り 天のお父様、本当に「命」「地上の寿命」
はただ、あなたのご計画です。あなたにのみ信頼
して生きていきます。

6月16日（土）



マタイ 6・31～34

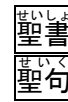


一日の苦労は、その日一日だけ
で十分である。 34節

だから、あすのことをいろいろ、くよくよ、
心配しなくてもいいですよとイエス様は言われ
ます。朝、目が覚めて、「神様、きょう一日、共
にいてお守りください」と祈りましょう。この前
の日曜日の教会学校のみ言葉を言いましょう。
そして、きょうの時間割、きょう持っていく物、
きょう出す宿題を忘れずに！学校が終わると、
きょうやるべき宿題をして、きょう一日の感謝
のお祈りをして、もう一度み言葉を言って、明日
の教会学校を楽しみに寝ましょう。

いのちの祈り 天のお父様、あすのことを心配しないで、
あなたにおまかせし、きょう一日を精一杯生き
ていけますように。

6月15日（金）



マタイ 6・31～33



まず神の国と神の義とを求めな
さい。そうすれば、これらのもの
は、すべて添えて与えられるであ
ろう。 33節

おまけつきのグリコのキャラメル！今もあり
ますか？おまけつきの小学館の本とか。おまけ
は、別にそれを買おうと思ってお金を出すもの
ではありませんね。キャラメルを買おうと、つい
てくるものです。イエス様は、何を食べようか
とか、着ようかとか、そういうことはおまけで
すよと言われます。何のおまけ？神の国と神の
義を第一にする人のためには必ず与えられる
おまけですと。神様をいつでも第一にしている
と、本当に驚くほど満たされます！

いのちの祈り 天のお父様、日曜日には教会であなたを
礼拝し、毎日み言葉を読んで祈るなら、すべて
が与えられると信じます。

6月17日(日)

聖書

マタイ 7:7~12

聖句

天にいますあなたがたの父はなお
さら、求めてくる者に良いものを
下さらないことがあろうか。11節

今日は「父の日」の礼拝です。「お父さん、ありがとう！」そして「天の父なる神様、ありがとう！」と、心からの感謝をあらわしましょう。今年の父の日メッセージは、『もつともつと天の父に祈ろう!!』ということです。人間の父だって、パンを求めるとに石を与えたり、魚を求めるとにへびを与えたりしません。良い贈り物しかないでしょう。天の父なる神様は、もちろん、一番良いものを下さるのです。助け主なる聖霊なる神様ですよ。

いのちの祈り 天のお父様、肉親の父にはもらえない大切な良いものである聖霊をあなたが与えてくださいますので感謝です。

父の日



聖書

マタイ 7:7~12

テーマ

天の父への祈り

暗唱聖句

父にいますあなたがたの父はなおさら、求めてくる者に良いものを下さらないことがあろうか。 マタイ 7:11
祈りに答えて良いものを与えてくださる天の父なる神を信じる。

6月19日(火)

聖書

マタイ 7:9~12

聖句

だから、何事でも人々からして
ほしいと望むことは、人々にもそのとおりにせよ。 12節

私たちは「天の父の子どもたち」ですね。父なる神様は、私たちの祈り、願い、望みを聞いて、そのようにしてあげたいという御思いを持っていらっしゃる。お祈りにこたえていただけて、望みどおりにしていただけたらどんなにうれしいことでしょう！ですから、私たちも、何事でも人々から、ああしてほしいな、こうしてほしいなと望むことがあったとしたら、まずは私の方からそのようにしてあげましょう。この教えを『黄金律』と言うのです。

いのちの祈り 天のお父様、完全な愛のお方であるあなたにふさわしい『黄金律』を守って、祝福が広がると嬉しいです。

6月18日(月)

聖書

マタイ 7:7~8

聖句

すべて求める者は得、捜す者は見だし、門をたたく者はあけてもらえるからである。 8節

さすが、天の父なる神様はすごいと思いませんか？「求めよ、そうすれば、与えられるであらう」と、大胆にも言うてくださっています。肉親のお父さんだと、そんなにガンガン求められても、「ダメだよ、無理だよ、与えられないよ」って、タジタジとなってしまうところでしょう。でも天の父なる神様はちがいますね。『求めなさい！与えられますよ』と仰ってくださいます。この「父の日」から、よーし、いっぱい求めていこうと決心しませんか？

いのちの祈り 天のお父様、あなたの大胆なお招きを感謝します。すべて求める者は得るとあるのを信じてお祈りしていきます。

6月21日(木)

聖書

ヤコブ1・17~18

聖句

あらゆる^{おく}良い^{もの}贈り物、あらゆる

完全な^{かんぜん}賜物^{たまもの}は、上^{うへ}から、光^{ひかり}の父^{ちち}か

ら下^{くだ}って来^くる。 17節

贈り物^{おくもの}ってうれしいでしょう？クリスマスプレゼントとか、バースデイプレゼントとか。ただ感謝^{かんしゃ}して、もらうだけですものね。天^{てん}の父^{ちち}、光^{ひかり}の父^{ちち}、上^{うへ}にいらっしゃる神^{かみ}様が、その良い贈り物^{おくもの}や、完全な^{かんぜん}賜物^{たまもの}、これも同じプレゼントですが、私^{わたし}たちにくださるということです。すごいと思いませんか?! 私^{わたし}たちは、ただ信^{しん}じて、お祈^{いの}りして、求^{もと}めて、受^うけ取^とって、感謝^{かんしゃ}します! と言^いうだけなのです。神^{かみ}様^{さま}からのものはすべて良い物^{もの}、完全な物^{もの}、頂^{いただ}きましょう!

いの祈り

天^{てん}のお父^{とうさま}様、あなたを信^{しん}じる信^{しん}仰^{こう}の世界^{せかい}はなんてすごい、リッチな世界^{せかい}でしょう。光^{ひかり}の父^{ちち}なるあなたを信^{しん}じます。

6月20日(水)

聖書

ヤコブ1・5~8

聖句

ただ、疑^{うたが}わな^いいで、信^{しん}仰^{こう}をもつ

て願^{ねが}い求^{もと}めなさい。 6節

イエス様^{さま}の弟^{おとうと}のヤコブさんは、よくお祈^{いの}りをする人^{ひと}だったみたいです。天^{てん}の父^{ちち}に祈^{いの}り求^{もと}めようとたくさん書^かいていますよ。まずは、「知恵^{ちえ}に不足^{ふそく}している者があれば、その人^{ひと}は、とがめもせずにお祈^{いの}りしなくすべての人^{ひと}に与^{あた}える神^{かみ}に、願^{ねが}い求^{もと}めるがよい。そうすれば、与^{あた}えられるであろう」(5)とあります。勉強^{べんきょう}のこともそうだし、生活^{せいかつ}のいろんないろんな知恵^{ちえ}もですね。「本^{ほん}当^{とう}に与^{あた}えられるのかな?」と思^{おも}わないで! 疑^{うたが}わな^いいで、信^{しん}じて祈^{いの}り求^{もと}めていくことですね。

いの祈り

天^{てん}のお父^{とうさま}様、限^{げん}界^{かい}のある小^{ちい}さな私^{わたし}の頭^{あたま}であり、能^{のう}力^{りき}ですが、信^{しん}じて祈^{いの}って、さらに知恵^{ちえ}が与^{あた}えられますように。

6月23日(土)

聖書

ヤコブ5・13~18

聖句

義人^{ぎじん}の祈^{いのり}は、大^{おお}いに力^{ちから}があり、

効^{こう}果^かのあるものである。 16節

エリヤって、どんな人^{ひと}だったか? 思^{おも}い出^だしますか? 神^{かみ}様の言^{こと}葉^はを頂^{いただ}いて、大^{だい}胆^{たん}に信^{しん}じて語^{かた}った預^よ言^{げん}者^{しや}です。「わたしの言^{こと}葉^はのないうちは、数^{すう}年^{ねん}、雨^{あめ}も露^{つゆ}もないでしよう」と言うと、何^{なん}と3年6ヶ月、一^{いっ}滴^{てつ}も雨^{あめ}が降^ふりませんでし^た! バアルという偶^{ぐう}像^{ざう}信^{しん}者^{しや}450人と対^{たい}決^{けつ}して天^{てん}からの火^ひを呼^よびくだしました! そして、次^{つぎ}にはカルメル山^{さん}の頂^{ちよう}上^{じよう}で、祈^{いの}って祈^{いの}って、大^{おお}雨^{あめ}を降^ふらせたのです! 生^いきておられる神^{かみ}様^{さま}を信^{しん}じて祈^{いの}ったからでした。エリヤも人^{にん}間^{げん}、私^{わたし}も同^{おな}じ人^{にん}間^{げん}!

いの祈り

天^{てん}のお父^{とうさま}様、生^いきておられるあなたを心^{しん}底^{そこ}信^{しん}じて、エリヤのように祈^{いの}って、あなたのみ^みわざを見^みたいです。

6月22日(金)

聖書

ヤコブ4・1~10

聖句

しかし神^{かみ}は、い^まや増^めしに恵^{めぐ}みを

賜^{たま}う。 6節

「あなたがたは、求^{もと}めないから得^えられないのだ」(2)とヤコブは言^いいます。そうか、と思^{おも}いますね。求^{もと}めても与^{あた}えられないのは、自^じ分^{ぶん}を楽^{たの}しませようとして、悪^{わる}い求^{もと}め方^{かた}をするからだともあつて、ナルホドと思^{おも}います。どんな心^{こころ}で、ど^うお祈^{いの}りをする人^{ひと}に、神^{かみ}様^{さま}は良^よい贈^{おく}り物^{もの}をいっばいくださるのでし^{ょう}。「神^{かみ}は高^{たか}ぶる者^{もの}をしりぞけ、へりくだる者^{もの}に恵^{めぐ}みを賜^{たま}う」(6)とあります。神^{かみ}様^{さま}は恵^{めぐ}みを与^{あた}えようとしていてくだ^さいます。へりくだって求^{もと}めよう。

いの祈り

天^{てん}のお父^{とうさま}様、私^{わたし}たちを愛^{あい}して恵^{めぐ}みをまます与^{あた}えようとしていてくださるあなたの前^{まえ}にへりくだって求^{もと}めていきます。

6月24日(日)

せいしよ
聖書

マタイ 7:24~27

せいいく
聖句

わたしのこれらの言葉^{ことば}を聞いて
行^{おこな}うものを、岩^{いわ}の上に自分の家^{いえ}
を建て^たた賢^{かしこ}い人に比べ^{くら}べることが
できよう。 24節

1995年1月17日には、阪神淡路大震災、2011年
3月11日には、東日本大震災と津波。つらく悲し
い出来事でした。その時、建物の土台の大切さ
が注目されたのでした。イエス様は山の上での
お話の終りに、この「土台」の事を話されまし
た。それは私たちの人生の大切な土台につい
てです。砂の上に建てるのはラクチン。でも雨や風
や洪水がくるとベッシャンコです。岩の上は建
てにくいけど堅固^{けんこ}！み言葉を聞いて行^{おこな}う生き
方を選ぼう。

いのちの祈り^{いのち} 天のお父様、天地が滅びてもあなたの言葉^{ことば}
は滅びません。そのみ言葉を聞き、信じ、従^{したが}っ
て歩く一生としてください。



せいしよ
聖書

マタイ 7:24~27

テーマ

岩を土台とする生涯^{しょうがい}

あんしやうせい
暗唱聖句

わたしのこれらの言葉^{ことば}を聞
いて行^{おこな}うものを、岩^{いわ}の上に
自分の家^{いえ}を建て^たた賢^{かしこ}い人に
比べ^{くら}べることができよう。

マタイ 7:24

もく
目標

み言葉を聞いて行^{おこな}う、堅固^{けんこ}な
生き方^{いかた}をする。

6月26日(火)

せいしよ
聖書

マタイ 7:26~27

せいいく
聖句

そしてその倒れ方はひどいので
ある。 27節

「わたしのこれらの言葉^{ことば}を聞いても行^{おこな}わない
者^{もの}」とは、反対に、やわらかい、すぐに建てら
れる砂の上に自分の家を建てた愚かな人のよう
だとイエス様は言われます。砂の上に建てられ
た家は、雨や洪水や風がやって来るとすぐにも
倒れてしまいます。しかも、その倒れ方はひど
いとありますから大変です！私たちも、み言葉
を聞いても全然気にもとめず、心にもとめず、
その通り行いもしなかったら、苦しい時困った
ときダメになってしまうのです。

いのちの祈り^{いのち} 天のお父様、いろいろなことが起こる人生^{じんせい}
です。あなたのみ言葉^{ことば}を行って、どんな時^{とき}も
大丈夫な人生を送れますように。

6月25日(月)

せいしよ
聖書

マタイ 7:24~25

せいいく
聖句

岩を土台としているからである。

25節

イエス様の山の上でのお話の心ひきしまる
しめくりです。み言葉を耳から聞いて、心に
しっかりとどめて、それを実行することが大切
なのですね。そういう人は、ちょうど自分の家を、
堅い岩の上に建てた賢い人のようだと言われ
ます。雨が降る、涙をたくさん流すような悲し
いできごとが起こっても、洪水が押し寄せ、風が吹
いてその家に打ちつける、困ったことや苦しい
こと、試練がやってきても倒れません。み言葉を
握って行っているからです。

いのちの祈り^{いのち} 天のお父様、あなたのみ言葉^{ことば}を聞いて行^{おこな}う
ことが、どれほど力強く生きる力になるのか、
よくわかりました。

6月28日(木)

聖書

ヤコブ1・19～22

聖句

御言には、あなたがたのたまし
いを救う力がある。 21節

あなたは先生の言われることや、お父さん、
お母さん、お友だちの言うことをよく聞く子ど
もですか？それとも聞くより、しゃべりまくる
子ども？口はひとつ、耳はふたつ。よく聞きま
しょう。特に、み言葉をよくよく聞いてすなお
に受け入れましよう、再びヤコブさん登場
です。み言葉だけが私たちの心を照らしてく
れて、罪をわからせてくれます。そして、イエ
ス様の十字架による救いへと導いてくれます。
たましいが救われることが重大なのです。

いのちの祈り 天のお父様、まわりにはいろんな言葉が
あふれていますが、たましいを救う力のある
み言葉を慕い求めたいです。

6月27日(水)

聖書

マタイ24・32～39

聖句

天地は滅びるであろう。しかし
わたしの言葉は滅びることがな
い。 35節

この世界はだんだんと滅びに向かっているの
です。なぜならイエス様が再び来られる時が近
づいているからです。イエス様が再臨される時、
今、私たちがいるすべての天体は燃えくずれる、
つまり滅びると聖書に書かれています(Ⅱペテ
ロ3・10)。大変です！けれどもその中で滅びな
いものがあります。それが「わたしの言葉」つ
まり、「イエス様の言葉」、「み言葉」です。絶対
に滅びないのが「み言葉」なのです。ますます聞
いて行っていきましょう。

いのちの祈り 天のお父様、尊い命のみ言葉、滅びない
み言葉を聞くことができ、幸せです。これから
もみ言葉を行います。

6月30日(土)

聖書

ヤコブ1・25

聖句

こういう人は、その行いによっ
て祝福される。 25節

この世の中に、絶対にまちがいのない完全な
教えなんて、本当にあるのかなと思いますか？
あるのです。それが「聖書のみ言葉」です。
ヤコブさんはここには、「完全な自由の律法」と
書いています。それを「一心に見つめてたゆま
ない人」は、聞いて忘れてしまう人でなく、実際
に行く人だとね。心を集中して、み言葉を見
つめ、暗記し、暗唱し、その通りに実行する子
どもになりたいね。すると神様が私たちの行
いを喜んでくださって祝福してくださるので
す。

いのちの祈り 天のお父様、毎日、何かひとつのみ言葉を
心にしまっ、一日中思い出したり、行っ
ていくことができますように。

6月29日(金)

聖書

ヤコブ1・23～24

聖句

おおよ御言を聞くだけで行
わない人は、ちょうど、自分の生
れつきの顔を鏡に映して見る人
のようである。 23節

「アレッ!?ボクの顔に、なんかお習字の墨が
ついてる？」と、自分の顔を鏡で見ても、そこ
からどこかへ行くともうすっかり忘れて、顔を
洗ったり、ふいたりもしないなら、どこか、お
かしいですね。み言葉を聞くだけで、そのみ
言葉のとおりに行わない人は、ちょうどそんな
人ですよとヤコブさんは言っています。み言葉
にはたましいを救う偉大な力があり、私たち
を教え、さとし、戒め、正しく歩めるようにし
てくれる力もあるのです。み言葉を行おう。

いのちの祈り 天のお父様、あなたのみ言葉は、ちょうど
心を照らす鏡のようです。み言葉に従って、
あなたの子どもらしく歩ませてください。